

▲宅内ます

▲水道メーター

壊れた「宅内ます」を放置しておく
と雨水や土砂が入り、下水道管のつま
りの原因になります。
自宅の「宅内ます」を定期的に確認
するなど、排水設備の点検をお願いし
ます。

排水設備の点検を

市では水道使用量を確認するため、
水道メーターを検針しています。メー
ターボックスの上に自動車が停まっ
ていると検針できません。また、これか
らの季節には除雪した雪をメーターボ
ックスの上に積まないようご協力をお
願いします。

検針にご協力を

水の循環

あなたは、水をどんなときに使いま
すか。飲み水や洗濯、トイレ、お風呂
など日常生活で使うほか、学校や病院
工場などいろいろなところで使われ
ています。

本市の上水道は、主に由良川から取水
し、浄水場できれいな水にして、配水池
や水道管を通して届けています。

また、使用した水の多くは、下水道管
を通じて浄化センターに集まり、そこで
汚れた水をきれいにして川や海へと循
環させています。

このように、生活に欠かすことのでき
ない上下水道を50年、100年にわたり
維持していくために、上下水道部では経
営戦略を策定します。

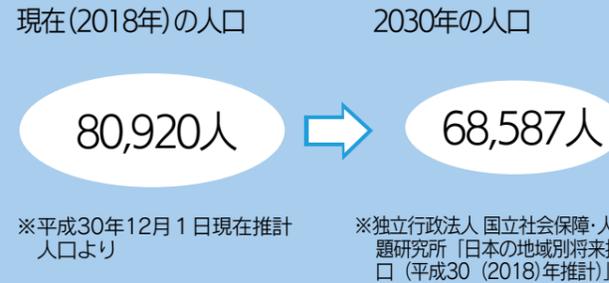
経営戦略とは

今後も人口減少で料金収入の減収が
見込まれています。年々増加する施設の
更新をどのように実施していくか、水道
事業・下水道事業の現状把握と将来推計
を踏まえ、おおむね10年間の投資・財政

すいすい

舞鶴市 上下水道だより

舞鶴の今後の人口推計



計画を策定するもので、中長期的な経営
の方向性を示すための基本計画です。
計画の策定は、施設の更新計画以外に
も、経常費用の削減、官民連携や近隣市
町との広域連携など、今後の水道事業・
下水道事業のあり方について検討する
ものです。

水道管の冬じたく 早めの防寒対策を



気温がマイナス4度以下になると、水道管が凍結し、
破裂することがあります。早めの防寒対策をお願いし
ます。

防寒方法

- ◆水道管の保温：市販の保温材
や布切れなどで管を包み、ビ
ニールテープなどを巻く。
- ◆水道管の水を抜く：長期間
不在の時はメーターボックス内の止水栓を止め、一番
低い位置の蛇口から水を抜く。
- ◆少量の水を流す：夜間に3〜4リットルほどの太さの水を流
しておくのも有効。

凍結したら

蛇口など凍ったところに布をか
ぶせ、ぬるま湯をかけます。熱湯
をかけると破裂やひび割れるこ
とがあります。1)注意ください。

破裂してしまったら

まず、メーターボックス内の止水栓を閉めて水を止
める。その後、舞鶴市指定給水装置工事業者に修理
を依頼(有料)。問い合わせはお客サービス課(☎
66・1028)へ。



保温材や布切れ、
ビニールテープなど

老朽化した施設の更新など



下水道の中継ポンプの点検

老朽管の取り出し

老朽管の掘り起こし

上下水道に関する 問い合わせ先

【受け付け時間】

平日 8時30分から
17時15分まで対応(1
月3日までを除く)

お問い合わせ内容	担当	電話番号
●水道の使用開始・中止、使用者の名義変更など ●水道料金・下水道使用料	お客様サービス課 お客様係 西・上下水道係	62・1632 75・2259
●指定給水装置工事業者 ●下水道排水設備指定工事業者 ●水洗便所等改造資金貸付制度	お客様サービス課 給排水設備係	66・1028
●西市街地の雨水貯留施設(雨水タンク)および 宅地かさ上げの補助	下水道整備課	66・1029

※休日の水道修理の業者は毎月広報まいづる31頁に掲載